

ア. 基本情報

(1)事業所番号

※※※※※

(2)事業所名

〇〇訪問介護事業所

(3)事業所所在都道府県

12千葉県

(4)事業所所在住所

〇〇市5-15

(5)サービス種別

110訪問介護

(6)賃金への適切な還元

はい

イ. テクノロジー導入成果 1

(1)1月当たりの総業務時間

140

(2)1月当たりの超過勤務時間

30

※令和5年10月における介護職員の1月当たりの総業務時間及び超過勤務時間(調査対象者全体の平均値(少数点第1位まで))

(3)年間の平均年休取得日数

8

※令和5年10月を起点として直近1年間の年次有給休暇の取得日数(調査対象者全体の平均値(少数点第1位まで))

(4)年間の平均離職率

16.3%

令和5年度の離職者数(※)÷前年度9月30日時点の在職者数×100(%)
(※)令和4年10月1日から令和5年9月30日までの期間の離職者数をいう。

ウ. テクノロジー導入の成果 2 (従業員数10名未満の事業所は任意)

(1)導入したテクノロジーを選択してください。

※複数選択可

※介護ロボットについては、「ロボット技術の介護利用における重点分野」の各分野を選択肢としています。

※選択肢にない機器については「その他」に記載してください。

移乗支援

見守り・コミュニケーション

〇

移動支援

入浴支援

排泄支援

介護業務支援

その他のテクノロジー

介護ソフト

〇

その他のICT機器(タブレット、インカム等)

その他

(2)テクノロジーの活用によって貴事業所で得られた成果をご回答ください。

①事業所運営・業務について、テクノロジー導入前と比較して現時点で感じることをご回答ください。

間接業務時間が減少(例:情報の二重入力の削減や夜間の定期巡視時間の合理化)した
職員間での情報共有が容易になった
移動中や訪問先においても情報を確認できるようになった
過去の文書(データ)の検索性が向上した
職員の精神的・肉体的負担の軽減につながった
総業務時間及び当該時間に含まれる超過勤務時間が短縮した
職員の確保・離職防止・定着につながった
利用者と接する時間が増加した
集約した情報を利用者のケアに活かせるようになった
ヒヤリハット・介護事故の防止につながった
その他

とてもそう思う
少しそう思う
あまりそう思わない
とてもそう思う
とてもそう思う
とてもそう思う
とてもそう思う
あまりそう思わない
少しそう思う
少しそう思う

②テクノロジー導入前と比較して減少した間接業務時間(職員1人あたりの1ヶ月平均)と生み出した時間の活用先
※間接業務とは、利用者利用者の身体的な介助を伴わない業務を指します。
(例 食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等)

90~120分
※減少した時間の活用先
1. 利用者とのコミュニケーションする時間
2. 利用者の直接ケアの時間
3. 職員間でコミュニケーションする時間
4. ケアマネジャー等他の事業所職員とやりとり、または訪問する時間
5. 関連機関とやり取りする時間
6. 職員の残業時間の削減や休憩時間の確保
7. 事業所内のサービスの質の向上や生産性向上のための議論・会議
8. サービスの質の向上や生産性向上のための研修
9. その他

③テクノロジー導入前と比較して増加した直接業務時間(職員1人あたりの1ヶ月平均)
※直接業務とは、利用者の身体的な介助を伴う業務を指します。
(例 食事介助、排泄介助、入浴介助等)

120~150分

④記録について、テクノロジー導入前と比較して現時点で感じることをご回答ください。
(本質問への回答はICT機器・ソフトウェア等を活用した場合に限る。⑤においても同じ。)

記録に要する時間が削減された
記録が充実した(読みやすさ、誤字脱字の減少、内容の充実)
計画・報告が充実した(計画・報告作成時間の短縮、内容の充実等)
紙の文書量が削減された

とてもそう思う
少しそう思う
少しそう思う
とてもそう思う

⑤テクノロジー導入前と比較して、削減した紙の文書量
(1事業所あたりの1ヶ月平均で削減できたおおよその紙の枚数)

4~5割

⑥その他、テクノロジー導入により改善したこと
(自由記述)

(3)課題

介護分野におけるテクノロジーの活用について、課題と感
じる点をご回答ください。

経営者の理解・法人の方針
職員の苦手意識や抵抗感の解消、職員への研修等
利用者や家族の理解
物理的環境(Wi-Fi環境など)の整備
事業所の課題に応じたテクノロジーの選定
現場の多様なニーズを踏まえたテクノロジー(例:UIの改善なども含む。)が少ない
テクノロジーの導入費用
テクノロジーの継続活用のための維持管理費
テクノロジー活用に精通した人材の確保
テクノロジー活用に伴うオペレーション変更の定着
他の事業所の介護ソフトの種類にかかわらず、データ連携ができる環境整備
行政と事業所で文書授受するための共通のプラットフォーム
その他

とてもそう思う
とてもそう思う
とてもそう思う
とてもそう思う
あまりそう思わない
あまりそう思わない
少しそう思う
少しそう思う
少しそう思う
少しそう思う
あまりそう思わない
あまりそう思わない

全事業所が必須項目

従業員10名未満の事業所は任意項目
(10名以上事業所は必須項目)